



令和6年1月29日

各位

上場会社名 多木化学株式会社
代表者 代表取締役社長 多木 隆元
(コード番号 4025 東証プライム)
問合せ先責任者 総務人事部長 岡本 修
(TEL 079-437-6002)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年2月13日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和5年12月期通期連結業績予想数値の修正（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 38,000	百万円 1,550	百万円 1,900	百万円 1,400	円 銭 161.67
今回修正予想（B）	34,850	910	1,340	1,360	157.26
増減額（B－A）	△3,150	△640	△560	△40	
増減率（％）	△8.3	△41.3	△29.5	△2.9	
（ご参考）前期実績 （令和4年12月期）	35,846	2,751	3,144	2,056	237.53

（注）当社は、令和5年12月14日に公表した「自己株式の取得状況及び取得終了に関するお知らせ」のとおり、自己株式の取得をいたしました。今回修正予想（B）の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

修正の理由

わが国経済は経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって景気は緩やかに回復していますが、物価の上昇や金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクなど不透明な状況で推移しております。

このような中、アグリ事業において、肥料の販売数量が値下がりを見越した買い控えにより想定以上に減少しているほか、製品在庫の影響により売上原価率が上昇し、大幅な減益となる予想です。加えて建材事業においても、エネルギーコストの上昇を製品価格に十分に転嫁できず業績不振が続いていることもあり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を下回る見込みとなりましたので、修正するものであります。

なお、令和5年12月期の配当予想につきましては、変更ございません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上